

No. 3143

2025-2026年度

会 長 木本 隆昭  
幹 事 児嶋 正人  
クラブ広報小委員長 福田 一由



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
例会場 紀州有田商工会議所6F  
事務所 〒649-0304  
有田市箕島33-1  
紀州有田商工会議所2F  
有田ロータリークラブ  
Tel (0737) 82-3128  
Fax (0737) 82-1020  
創 立 昭和34年6月15日  
ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



UNITE FOR GOOD

よいことのために  
手を取りあおう

2025-2026年度クラブ方針

「例会に出席しよう」

みんなに会おう」



次回のお知らせ

令和8年3月12日 第3145回

- ・外部卓話：瑞樹比美香氏（ソプラノ歌手）  
「声の奉仕～音楽で地域と心をつなぐ～」
- ・ソング：「四つのテスト」

本日のプログラム

令和8年3月5日 第3144回

- ・会員卓話：井上 修平君  
「私のロータリー10年史」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3143回例会）

開催日 令和8年2月19日(木)

点 鐘 [木本会長]

ニコニコ箱の報告 [川口SAA]

木本君：本日の後期IDMの発表宜しくお願い致します。  
児嶋君：本日は後期IDM発表です。担当の委員長よろしく  
お願い致します。  
成川(守)君：ロータリー例会日の朝、胸が躍ります。皆様  
にお会い出来るから。ロータリー休会日の朝、胸にポツ  
カリ穴があいています。ロータリーは楽しい！！  
石垣君：後期IDMの発表よろしくお願ひします。  
岩橋君：IDM発表御苦労さんです。  
上野山(捷)君：後期IDM発表ご苦労さまです。  
橋爪(正)君：後期IDMの発表御苦労さまです。  
中村君：後期IDM発表宜しくお願い致します。「未来へ  
キックオフ」では皆様お疲れ様でした。  
宮井君：後期IDMの発表よろしくお願ひ致します。  
中元君：本日、IDM発表させていただきます。よろしくお願  
ひいたします。  
上野山(栄)君：皆様、冬季オリンピック楽しんでますか？  
中元先生、川口さん発表よろしくお願ひします。未来へ  
キックオフお疲れ様でした。  
橋爪(誠)君：後期IDM発表よろしくお願ひいたします。木  
本会長、親睦家族旅行視察ご苦労さまでした。お食事  
ごちそうさまでした。酒井小委員長お疲れ様でした。皆  
様、お楽しみに！  
菅原君：本日IDM発表宜しくお願い致します。皆様の御  
意見参考にさせていただきます。宜しくお願い致します。  
福原君：本日の後期IDM発表よろしくお願ひします。  
手島君：後期IDMへ参加できず申し訳ありません。本日拝  
聴いたします。

福田君：本日、後期IDMの発表よろしくお願ひいたしま  
す。

川口君：本日は後期IDM第1班の発表させていただきます。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員]

本日の出席者17名/24名  
(うち出席規定免除者7名/7名)

会長の時間 [木本会長]

皆さん、こんにちは。2月11日の「未来  
へキックオフ」への出席お疲れ様でした。  
あいにくの雨に開催を不安に思っていま  
したが、雨などお構いなしに元気に走り  
回っている子供たちをみて、そんな気持  
ちは吹き飛びました。子供たちのすこや  
かな成長のために開催している「未来へ  
キックオフ」ですが、私たち大人も学ぶことが多かった様に  
思います。奉仕事業というのは、奉仕するほうが勉強にな  
ることが多い事を最近わかってきました。大会が終わって  
から、子供たちが家族単位やチーム単位で、「未来へキッ  
クオフ」の横断幕をバックに記念写真を撮っていました。そ  
の光景に私はこの大会の開催を本当に誇らしく思いま  
す。



話がかかりますが、1905年2月23日は、ロータリーの創始  
者ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日であ  
り、この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の  
日」として遵守されています。この日、各クラブは、国際理  
解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調し  
なければならないとなっています。

そして、日本では2月23日は天皇誕生日です。戦後の天  
皇陛下は、日本国憲法第1条に基づき「日本国・国民統合

の象徴」として平和を追求する存在であり続けています。今上陛下におかれましては、戦争の記憶が薄れる中、上皇ご夫妻の平和への想いを受け継ぎ、戦争を知らない世代として平和の尊さを伝承する姿勢を示されています。

RIの創立記念日と今上陛下の誕生日、この2つの誕生日が平和構築で繋がっていることに日本人ロータリアンとして大きな意義を感じます。団体と国家の違いはありますが、共に武力行使を伴わない平和構築への行動には共通するものがあると思います。私は、日本人ロータリアンとしてこの考えを支持していくつもりです。

### 幹事報告 [児嶋幹事]

- 1.ロータリー囲碁同好会日本支部から第24回RI台湾囲碁大会」の案内が届いています。
- 2.ハイライトよねやまが届いています。
- 3.有田経済クラブから経済クラブ通信が届いています。
- 4.和歌山県万博推進課より2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に係る県記録誌が届いています。
- 5.例会変更の案内 後方掲示
- 6.例会終了後、第2回次年度理事会を開催致しますので理事の方々は宜しくお願い致します。



### ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会(福田委員長)]

#### 【横組】

P3 RI会長のメッセージが掲載されています。2月は「平和構築と紛争予防月間」です。平和とは、単に戦争がない状態を指すものでなく、紛争がなくても、飢餓や不安定生活に苦しみ、家族を支えることができない日々は、真の平和とは言えません。平和には自由と機会、そして人間の尊厳を尊重する敬意が欠かせないと会長は述べられています。



P6-12 特集記事「平和を願う言葉の記録」が掲載されています。沖縄県のコザ RC名誉会員である諸見里安弘氏の戦争での実体験が掲載されています。皆様ご一読下さい。

P14-19 昨年11月に横浜で行われた第54回ロータリー研究会の様子が掲載されています。

P20-21 ロータリー研究会の後にRI会長が東京のロータリー平和センターへ来訪された記事が掲載されています。

P22-27 特別企画として、ロータリー会員によるポリオ根絶活動のエピソードが掲載されています。

P34-37 昨年8月に逝去されましたRI元理事の千玄室氏の2023年11月のロータリー研究会でのスピーチが掲載されています。

#### 【縦組】

P2-6 筑波大学名誉教授の斎藤環氏が、奈良東RC創立35周年記念で「これからの時代に求められる不登校

支援」について講演した内容が掲載されています。皆様ご一読下さい。

P7-10 「この人訪ねて」のコーナーで、広島県の呉RCの日下美穂氏が紹介されています。医師でもある日下氏の、食生活における減塩の大切さを広める活動について掲載されていますので、ご一読下さい。

### 委員会報告

※情報・研修小委員会[川口委員]

有田RC細則訂正について

※クラブ管理運営委員会[橋爪(誠)委員長]

3月の例会運営役割分担について

### 後期IDMの発表

#### 2025-2026年度 後期IDMテーマ

テーマ1

卓話者(外部・内部共)の選定や要請について

テーマ2

各委員会活動の開催方法や開催の頻度などについて

#### 【第1班】



リーダー

川口 健太郎 君

実施日時:2026年2月4日(水)18:30~19:30

場所:橋家

参加者:川口健太郎(リーダ)、酒井雄亮(サブリーダー)、松村秀一(情報研修委員)、木本隆昭(会長)、児嶋正人(幹事)、菅原佳典(会長エレクト)、福原陽司、石垣洋介、橋爪正芳、橋爪誠治、嶋田恵(計11名)

テーマ1

卓話の充実、卓話者選定役の集中から分散、偏らない卓話者の提案

- 会長にすべて任せるのではなく、委員会のメンバー若しくは全会員が各自一人の候補をたてるのはどうか。
- 卓話をして貰う人は、これまで学校・教育関係者、地域の役(ボランティア)を担っている人、和歌山にゆかりのある経営者、慈善事業を行っている人を呼ぶことが多い。
- 会員に卓話を引き続き行ってもらおう。
- 10分や15分といった短い時間でテーマを決めて、会員にリレー卓話を行ってもらってはどうか。卓話者の話が早く終わり過ぎた時にも急遽行ってもらおう。
- 入会候補者に卓話を行ってもらい、会員増強に活かす。

- ・参議院議員の望月さんに来てもらいたい。
- ・過去に空手の方の卓話が印象に残っている。ボルトリングや相撲等といったスポーツ関係者に卓話を行ってもらいたい。
- ・有田市のえみくるの管理をミズノが行っているの、ミズノの関係者に卓話を行って貰っても良いのでは。
- ・卓話への謝礼の基準は何か有りますか。特に決まりはない。RC関係者は受け取らないか、ニコニコへ寄付をされる方もいます。
- ・納税協会の専務は税務職員として経験豊富で色々な体験談があるので、依頼してはどうか。
- ・流行のAIについての話を聞きたい。業界の現状と今後の展望の話や実際のアプリの操作や仕事への活かし方等を聞いてみたい。
- ・昨今アサヒビールが狙われたサイバーリスクについての現状や中小事業者向けの対応法、個人としての予防や対策などについて聞きたい。
- ・有田南や有田2000と交換卓話を行ってはどうか。

テーマ2

委員会を開催する事が組織を強くする。その開催方法を探る

- ・委員会の数を大きく3つの委員会程度にして1つの委員会のメンバー数を増やす。7~8名が一番話しやすい。現状は委員会のメンバー数が少人数で誰かが休むと2人になる事もある。また掛け持ち状態である為、同日開催では対応が出来ない。
- ・委員会を開催するのであれば、予め第一木曜日の午前11時に行う等、日程と時間が決まりになっている等、強制ではないが取り決めがないと人が集まらない。
- ・例会の前の11時半~12時に行うようにしてはどうか。
- ・例会日に、セレモニーだけで例会を一度閉めて、その後30分を各委員会の開催に充ててはどうか。
- ・例会と委員会は別物なので分けた方が良い。
- ・場作りに工夫する。コーヒーを飲みながら又はお酒を飲みながら和やかに顔を合わせて行うのが関係性が深まる。また集まりたいと思う工夫をする。

【第2班】



リーダー  
中元 耕一郎 君

日時:2026年2月5日(木) 18:30~  
場所:橘家  
出席者:リーダー中元、サブリーダー福田、宮井、井上、北畑、上野山栄作、上野山捷身、岩橋、中村 計9名

開催の趣旨

菅原会長エレクトからの趣旨に基づき、次年度に向けたクラブ運営の質的向上を目的に開催された。会員の出席意欲を左右する「例会卓話の選定」の在り方と、クラブの骨格である「委員会活動」の形骸化という二つの重要課題に対し、出席者から忌憚のない意見を交わして頂きました。これらのテーマは、「例会の魅力向上(卓話者の選定)」と「委員会活動の活性化」という、ロータリー活動の核心に触れる非常に重要事項であります。

◎テーマ1【例会における卓話者の選定について】  
「卓話者選定の組織化」

会長個人の負担を軽減するため、「卓話者ストックシステム」を構築する。特に内部卓話においては、自身の職業を通じた「こだわり」や「大切にしていること」について、外部卓話については、「職業分類を軸としたシリーズ化」や「女性の卓話者の登用や他クラブとの情報共有など多様な人脈の活用」を中心に卓話者を選定することが推奨されました。

◎テーマ2「委員会活動の活性化について」  
「委員会の目的意識の明確化と委員会メンバー構成」

委員会の開催数にこだわるのではなく、会長方針に基づいた「具体的な目的・任務(ミッション)・テーマ」を各委員会に割り当てる。また、商工会議所以外の場所での開催や、オンラインの併用など、集まりやすさの工夫を凝らす。そして、新入会員をはじめ各会員が迷わないよう、委員会メンバーの構成の工夫(できるだけ掛け持ちは少なくするなど)も必要である。さらに、委員会委員長は責任をもって自身の考えを委員と共有する努力を怠らず、デジタルとアナログ(紙・対面)を併用した丁寧な情報伝達を徹底する。

閉会・点鐘

〔木本会長〕



後期IDM第2班